

流通合理化事業活動の概要

事業者：協同組合 八戸青果センター



計画概要

市場内での荷捌き・運搬作業の効率が悪く商品の温度管理が難しいことから、商品の品質低下による返品率が高い。このため、品質保全管理施設の整備及び荷捌きスペースの拡充を行い、荷捌き・運搬作業の効率化による衛生向上、返品率の低減に取り組む。

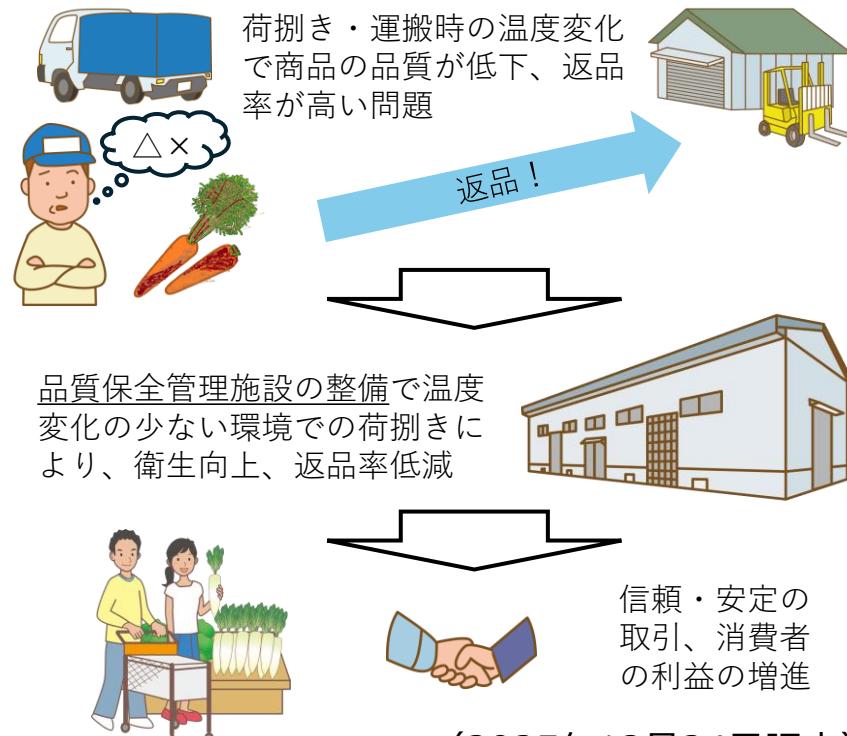
目標

量販店向け商品の返品率を現状の0.39%から5年間（令和12年末まで）で0.13%に低減させる。

食料システムへの寄与

施設整備により商品返品率の低減を図ることで、小売業者との信頼確保、安定取引につながることが期待されるほか、品質を維持した商品流通がされることで、一般消費者の利益の増進に寄与。

計画のイメージ



(2025年12月24日認定)